

## 1 月 21 日：銀行株が牽引し続伸

21 日金曜日は銀行株が反発し、投資家のセンチメントも回復して取引を終えた。

ホーチミン市場では、VN 指数は 7.59 ポイント高の 1,472.89 ポイント (+0.52%) で引けた。同指数は先週月曜からの 2 営業日に大きく売られ、57 ポイント下落していた。

しかし、市場には不透明感が漂っており、235 銘柄が下落したのに対し上昇したのは 226 銘柄だった。流動性は回復し、出来高は 8 億 1,130 万株、売買代金は約 23 兆ドンだった。

大型株、とりわけ銀行株が牽引し市場は上昇し、時価総額上位 30 銘柄からなる VN30 指数は 9.35 ポイント高の 1,502.16 ポイント (+0.63%) で引けた。

VN30 銘柄のうち 16 銘柄が上昇し、14 銘柄が下落した。

ベトコムバンクは 2.41% 高で、上昇トレンドを牽引した。他の銀行株も堅調で、強気なセンチメントを支えた。主な上昇は MB バンク (MBB) +5.3%、テックコムバンク (TCB) +1.94%、BIDV バンク (BID) +1.4%、ベッティンバンク (CTG) +1.3%、VP バンク (VPB) +1% などだった。

金曜日はいくつかの不動産株も反発し、ビンホームズ (VHM) が +1.02%、DIG は +7% と大幅に上昇した。

しかし、大型株でもホアファット (HPG) が -1.6%、サイゴンビール (SAB) が -1.33%、ペトロベトナムガス (GAS) が -1.1% など、下落する銘柄もあった。

ハノイ取引所では、HNX 指数が 6.04% ポイント高の 417.84 ポイント (+1.47%) へ反発した。同指数は先週、週初の 3 営業日で 58 ポイント下落していた。

出来高は 9,020 万株、売買代金は約 2.4 兆ドンだった。

MB 証券のアナリストは、多くの上場企業が 2021 年の決算を発表し、マーケットの回復は続くとコメントした。

外国人投資家はホーチミン市場で 1.1 兆ドン売り越したが、ハノイ市場では 206 億ドン買い越した。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。